

# 東海カフェ70店紹介本

## 人気ブログに掲載

三重県の地域季刊誌「NAGI 凪」を發行する伊勢市の出版社「月兎舎」が、人気カフェブログを運営する同県在住のレイガスさんが巡ったカフェ70店を紹介する本「東海カフェ散歩」を出版した。同県をはじめ、愛知、岐阜の主要書店で販売している。

### 伊勢の出版社が発刊

人気ブログは「レイガスの名古屋カフェ喫茶店巡り」。レイガスさんは、名古屋で過ごした学生時代からカフェ巡りを続け、2008年から東海3県のカフェや喫茶店を紹介するブログを運営している。「覆盖面」で店を訪問するため、男性であること以外、本名や職業、年齢などは非公開という。

本には、ブログに掲載した約300店の中から、愛

知48店（うち名古屋32店）、岐阜4店、三重18店をえりすぐった。文章はもちろん、店内や外観、料理の写真も全てレイガスさんが手がけた。

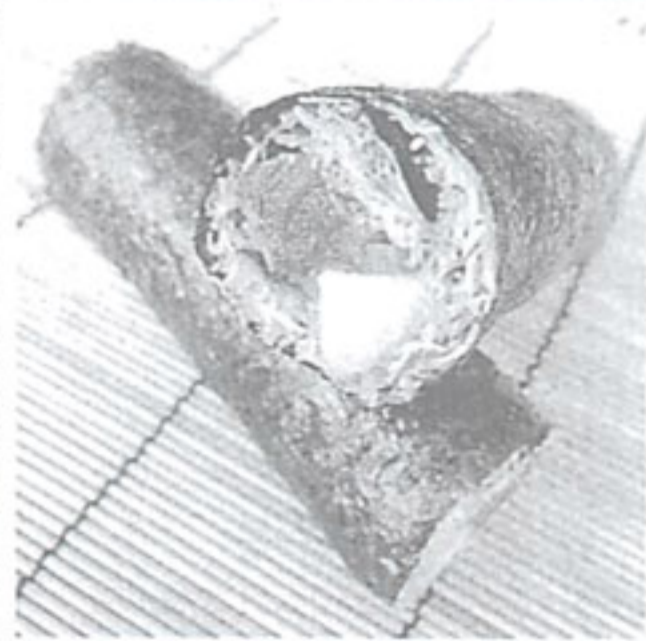
NAGI編集長の坂美幸さんは「ゆっくりできて通い続けられる店など、カフェ選びに共通点が多かった」と出版を持ちかけた。

発芽野菜の恵方巻き  
岐阜の会社が提案  
岐阜県中津川市の発芽野菜会社「サラダコスモ」が、

話す。男性一人でも気軽に入店できることもレイガスさんの基準の一つで、他のカフェ本とは一味違う内容となっている。

A5判160ページ、1296円（税込み）。1万部発行。問い合わせは同社（0596・35・0556）。

節分を前に、白米の代わりに発芽野菜のアルファルファを使って糖質を大幅に抑えた恵方巻きを提案している。



アルファルファを使った恵方巻き

アルファルファは、ムラサキウマコヤシという牧草の種を発芽させた発芽野菜。同社によると、ビタミンが豊富なうえに、糖質は100g当たり0.6gしか含まれず、白米100gと比較すると、約98%も糖質をカットできるという。

ご飯の代わりにノリの上のせ、好きな具材を並べてドレッシングやマヨネーズを付けて食べる。

同社が運営する観光施設「ちりり村」内のバーバースダイニングで2月1、2の

## 人工知能でタクシー需要予測

NTTドコモ東海支社（名古屋）とタクシー会社のつばめ自動車（同市）は、人工知能（AI）を使ってタクシーの利用需要をリアルタイムで予測し、タクシーの効率的な配車を行うシステムの実証実験を、3月から名古屋市内で始めると発表した。

### NTTドコモとつばめ自動車

システムは、NTTグループが開発したAI技術「COCO REVOL（コレボ）」を活用

する。街中にある携帯電話の利用者の位置情報や年代を携帯電話の基地局で把握し、タクシーの過去の運行データや現時点の気象データなどを交えて、30分後にタクシーの需要が高くなる地域を予測する。その結果をタクシーのナビ端末に色の濃淡などで表示する仕組みだ。

これによって、タクシーの効率的な運行や、乗客の待ち時間短縮が可能となるほか、

### 3月から名古屋で実証実験

運転手にとっては、経験が浅くても多くの乗客を乗せ、売り上げを増やせる効果が期待されている。

実証実験はタクシー約150台で行う予定だ。つばめ自動車では「システム導入によって運転手の給料も上がれば、人手不足の中、運転手の定着率を高めることができる」としている。NTTドコモは、同様の実証実験を東京でも昨年12月から行っており、実験結果を踏まえ、将来の実用化を検討する考えだ。

名古屋32店、愛知・岐阜20店、三重18店  
1日に1000アクセスを誇る  
人気カフェ・ブロガー「レイガス」が  
訪ね歩いてセレクトした珠玉の70店

出版された「東海カフェ散歩」

東海  
カフェ  
散歩

レイガス